allcinema

バブルへGO!! タイムマシンはドラム式(2006)

メディア 映画

ジャンル コメディ SF

製作国 日本色彩 Color時間 116分

初公開日 2007/02/10

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

戦国よりも幕末よりもハイテンションな、あの時代へ――

ニッポンを救う! タイムスリップ・ラブコメディ!!

【解説】

「私をスキーに連れてって」「彼女が水着にきがえたら」のホイチョイ・プロダクションズが8年ぶりに手がけたSFコメディ。莫大な借金を抱え停滞を続ける日本経済の元凶を絶つため、タイムマシンでバブルに浮かれる1990年の日本に送り込まれたヒロインが体験するカルチャーギャップをコミカルに描く。主演は阿部寛と広末涼子、共演に薬師丸ひろ子。

2007年、現在の日本。景気の回復に力強さはなく、低迷が続く日本経済だが、なかでも800兆円という国の借金が重くのしかかり、国家の崩壊は目前に迫っていた。そんな日本の危機を救うべく、財務省大臣官房経済政策課に勤める下川路功はある計画を進めていた。それは、1990年にタイムスリップしてバブル崩壊をくい止め、歴史を作り変えるという極秘プロジェクトだった。ところが、タイムマシンの開発者・田中真理子が90年3月の東京にタイムスリップしたまま行方不明になってしまう。そこで、真理子の娘で借金取りに追われるフリーターの真弓が、母親を救うためタイムマシンに乗り込むのだったが…。

【クレジット】

監督馬場康夫製作亀山千広エグゼクティブプロデューサー清水賢治

石原隆 林紀夫

プロデューサー 宮澤徹

種田義彦 和田倉和利 蔵本憲昭 仁科昌平

共同製作 島本雄二

島谷能成 亀井修

原作 ホイチョイ・プロダクションズ

脚本君塚良一撮影松島孝助特撮監督尾上克郎

allcinema

美術 清水剛 編集 奥田浩史 音楽 本間勇輔 照明 吉角荘介 録音 中村淳 スクリプター 津崎昭子 VFXプロデューサー 大屋哲男 制作プロダクション シネバザール

助監督 足立公良

 出演 阿部寛

広末涼子 Ryoko Hirosue 吹石一恵 伊藤裕子 劇団ひとり 小木茂光 森口博子

ラモス瑠偉 Ramos Ruy (特別 出演)

飯島愛

八木亜希子 飯島直子

伊武雅刀芹沢良道薬師丸ひろ子田中真理子

下川路 功

田中真弓

宮崎薫

高橋裕子

田島圭一

菅井拓朗

玉枝